



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成23年2月10日

上場会社名 株式会社共同紙販ホールディングス
コード番号 9849 URL <http://www.kyodopaper.com>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 郡司 勝美

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 木村 純也

TEL 03-5548-7521

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	14,347	△11.3	18	△30.1	33	36.0	27	20.3
22年3月期第3四半期	16,182	△12.2	27	△85.3	24	△83.0	23	△29.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	4.18	—
22年3月期第3四半期	3.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	10,392	2,822	27.1	424.65
22年3月期	12,004	2,886	24.0	434.31

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 2,820百万円 22年3月期 2,884百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
23年3月期	—	0.00	—		
23年3月期(予想)				5.00	5.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	△8.0	70	△41.6	60	△24.9	50	△38.6	7.53

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 _____）、除外 一社（社名 _____）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 7,353,443株 22年3月期 7,353,443株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 710,861株 22年3月期 710,861株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 6,642,582株 22年3月期3Q 6,642,793株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第3四半期連結累計期間】	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の増加等による企業業績の改善により、緩やかな回復傾向にありましたが、雇用情勢や個人消費は引き続き厳しい状況のまま推移いたしました。

また、急激な円高の進行や株価の低迷など、先行き不透明な状況が続いてまいりました。

紙業界におきましても、依然として需要が回復せず、販売価格の下落ともあいまって厳しい経営環境が続いてまいりました。

かかる状況のもと、当社グループは、採算性を重視した販売活動を徹底してまいりましたが、需要の低迷や販売価格の下落により、売上高は14,347百万円(前年同期比11.3%減)となりました。利益につきましては、販管費の削減を図ったものの、売上高の減少により営業利益は18百万円(前年同期比30.1%減)となり、金融コスト圧縮により経常利益は33百万円(前年同期比36.0%増)、四半期純利益は27百万円(前年同期比20.3%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1,611百万円減少し、10,392百万円となりました。これは主に現金及び預金が180百万円、受取手形及び売掛金が1,334百万円それぞれ減少したためであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて1,548百万円減少し7,569百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が773百万円及び短期借入金が720百万円減少したためであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて63百万円減少し、2,822百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が56百万円減少したためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年11月9日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

当四半期連結会計期間における重要な子会社の異動はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

《簡便な会計処理》

① 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 経過勘定科目の算定方法

固定費的な要素が大きく、予算と実績の差異が僅少のものについては、合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

《特有の会計処理》

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	831,514	1,011,708
受取手形及び売掛金	3,788,672	5,123,284
商品及び製品	614,715	622,780
未収入金	723,410	645,207
その他	54,713	66,925
貸倒引当金	△25,290	△45,461
流動資産合計	5,987,735	7,424,445
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,610,123	2,599,105
減価償却累計額	△1,263,591	△1,214,390
建物及び構築物(純額)	1,346,531	1,384,714
機械装置及び運搬具	305,097	303,667
減価償却累計額	△268,140	△260,046
機械装置及び運搬具(純額)	36,957	43,621
土地	1,417,953	1,417,953
その他	134,476	134,027
減価償却累計額	△110,260	△103,092
その他(純額)	24,216	30,934
有形固定資産合計	2,825,659	2,877,224
無形固定資産		
のれん	687,534	717,427
その他	44,118	60,350
無形固定資産合計	731,653	777,778
投資その他の資産		
投資有価証券	527,689	553,131
出資金	215,841	218,851
その他	104,200	152,958
投資その他の資産合計	847,731	924,941
固定資産合計	4,405,044	4,579,944
資産合計	10,392,779	12,004,389

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,656,468	6,429,882
短期借入金	500,000	1,220,000
1年内返済予定の長期借入金	60,000	60,000
賞与引当金	24,781	78,240
その他	214,658	195,485
流動負債合計	6,455,908	7,983,607
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	180,000	210,000
退職給付引当金	409,707	401,370
その他	24,200	22,950
固定負債合計	1,113,907	1,134,320
負債合計	7,569,816	9,117,928
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,381,052	2,381,052
資本剰余金	776,560	776,560
利益剰余金	73,987	79,416
自己株式	△258,115	△258,115
株主資本合計	2,973,485	2,978,914
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△145,569	△89,149
為替換算調整勘定	△7,127	△4,851
評価・換算差額等合計	△152,696	△94,001
少数株主持分	2,175	1,548
純資産合計	2,822,963	2,886,461
負債純資産合計	10,392,779	12,004,389

(2) 四半期連結損益計算書
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	16,182,927	14,347,451
売上原価	14,185,809	12,442,882
売上総利益	1,997,118	1,904,568
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	833,261	792,164
賞与引当金繰入額	38,399	24,473
退職給付費用	84,993	89,245
減価償却費	72,094	59,271
その他	941,247	920,447
販売費及び一般管理費合計	1,969,997	1,885,601
営業利益	27,120	18,966
営業外収益		
受取利息	4,169	2,343
受取配当金	25,611	27,752
設備賃貸料	8,602	6,663
その他	3,451	13,374
営業外収益合計	41,834	50,133
営業外費用		
支払利息	21,784	16,523
手形売却損	14,227	11,431
その他	8,352	7,693
営業外費用合計	44,364	35,648
経常利益	24,590	33,451
特別利益		
貸倒引当金戻入額	12,904	16,796
その他	—	302
特別利益合計	12,904	17,098
特別損失		
特別退職金	—	14,978
特別損失合計	—	14,978
税金等調整前四半期純利益	37,494	35,572
法人税、住民税及び事業税	14,396	7,066
過年度法人税等	—	95
法人税等合計	14,396	7,162
少数株主損益調整前四半期純利益	—	28,410
少数株主利益	—	626
四半期純利益	23,098	27,783

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

該当事項はありません。